

フードバリューチェーン構築に関する調査計画(令和元年度)

対象国	調査	趣旨・概要
インド	①海外展開ニーズ等の把握 ②成功事例の分析 ③インドへの専門家の派遣 ④中小企業による海外展開モデルの作成 ⑤インド国内の食・農業の展示会に係る調査	①インドへの投資促進の観点から、中小企業の海外展開ニーズ及び海外展開に係る懸念点を整理し、当該企業・関係技術をリスト化とともに、地方において中小企業向けにインド投資促進に関するセミナーを5回以上開催する。 ②インド進出で成功している日系企業以外の外資系企業の成功事例(3事例以上)を把握・分析する。 ③中小企業によるインド展開の可能性を追求するため、日本の各地域の実情に合ったビジネスモデルを考案する能力を有する専門家をインドへ派遣(1回)し、インド政府との協議、インド民間企業とのミーティング等を実施する。 ④上記①～③の結果を踏まえ、中小企業による海外展開モデルを作成する。 ⑤過去にインド国内で開催された食・農業の展示会を調査し、日本企業が効果的に出展するためのポイントを整理する。
豪州	①日系企業等の投資機会の促進調査 ②北部豪州を中心とした生産者の育成・確保 ③豪州市場における和食・日本食の普及	① 北部豪州地域を中心に、北部準州、クイーンズランド州及び西オーストラリア州各州と締結した協力覚書に基づき、日系企業等の現地生産に向けた取組が進展するよう試行栽培計画の作成や実行に取り組む。 ② 豪州農業TAFE(職業訓練プログラム)への日本式農業プログラムの組み込みを追求し、課題を整理する。 ③ 和食TAFEの具体的な検討を行った上で、試行的プログラムを実施し、日本食調理師の育成に向けた現実的な課題を明らかにする。

対象国	調査	趣旨・概要
ロシア	ロシア極東官民ミッションの派遣	我が国の農林水産・食品関連企業のロシア極東への事業展開を推進するため、ロシア産農林水産物・加工品の生産・輸出動向を調査し、日露間で貿易、投資の拡大が見込める品目等を対象にロシア極東地域への官民ミッションの派遣(2回)、国内セミナーの開催(2回)及びロシア企業等の日本への招へい(1回)を実施する。
中南米	①日系農業者等との連携交流 ②日系若手農業者、女性等の日本における研修、日本人専門家派遣による現地研修 ③日本の地方企業とのビジネス交流	①中南米5ヶ国(ブラジル、アルゼンチン、パラグアイ、ボリビア、ペルー)の日系農業者等との連携強化会議、若手農業者を対象とした交流会議を開催し、組織間の連携強化を図る。 ②若手農業者等や日系農協の女性農業者を対象に、日本に招へいして高付加価値化や6次産業化等に係る研修を実施する。また、日本人専門家を中南米に派遣し、現地で専門技術研修を実施する。 ③研修で日本へ招へいした若手農業者等と地方公共団体や企業とのマッチングを実施する。また、日本の地方企業を中南米へ派遣し、ビジネスセミナーを開催する。

その他、以下の調査を実施予定。

- ・ベトナムにおけるFVCに係る技術動向分析調査
- ・ネパールにおける農業生産性向上や投資・ビジネス環境に関する調査
- ・サウジアラビアにおける日本食及び日本産食品の認知度向上に向けた調査